

■ 市政運営 5 つの重点施策

① 新たな戦略による地域経済の活性化

▼経済界との連携を強めるとともに、国や北海道の施策を積極的に活用し、市民生活の基盤である地域経済の活性化と雇用の確保を図ります。

また、新しい農業技術を活用した収益性の高い作物づくりや地域バイオマス資源を活用した資源循環型農業、加工食品などのものづくりの強化・拡大などに取り組んでいきます。

② 自然とともに生きる健康市民の構築

▼るもい健康の駅を中心に、健康づくりを学ぶ場の創出や医学研究の推進などに取り組み、みんなで支え合い、安心して生き生きと生活できるまちづくりを目指していきます。

また、市立病院については、地域医療構想を踏まえた次期病院経営計画を策定し、病院経営の安定化を図るとともに、地域のセンター病院としての役割と機能を堅持します。

③ マチの安心安全と賑わいの創出

▼都市機能の充実を図るため、市民生活に必要な道路などの社会基盤の整備に取り組み、安心安全の確保に努めます。

自主防災組織の設立や市民防災訓練などの地域の防災活動を推進し、みんなで支え合う災害に強いまちづくりを目指していきます。また、まちなかの賑わいづくりに向け、関係団体と連携をより一層深め、空き店舗対策などの施策を継続して取り組んでいきます。

④ 健やかな子どもを育む未来への約束

▼「留萌市子ども・子育て支援事業計画」に基づき、さまざまな子育て支援を展開し、未来を担う子どもたちが健やかに成長するとともに、安心して子育てができる環境づくりを推進していきます。

また、「留萌市教育政策大綱」に掲げた教育目標に向け、教育環境の整備を進めるとともに、「留萌市総合教育会議」を通じ、教育施策の方向性を教育委員会と共有しながら、学校をはじめ、地域の協働による子どもたちの夢と可能性がきらめくまちづくりに取り組んでいきます。

⑤ 留萌港利活用に向けた魅力発信

▼地域を支える「拠点港」としての整備を進めるとともに、利便性を高めるための施設整備を検討していきます。また、間伐材の輸出などによる港湾施設や船舶の利用増大に向け、関係機関との連携を図っていきます。



平成 28 年度予算・主な事業について



市は、「市民が主役のまちづくり」を目指し、市民の皆さんと対話を重ね、協力を得ながら、市政運営に取り組んでいます。

第 6 次総合計画策定へ

平成 28 年度は、市の方向性を定める最上位計画である「第 5 次留萌市総合計画」の最終年度であるとともに、29 年度以降の方向性を定める「第 6 次総合計画」の策定年度でもあるため、新たな指針となる総合計画の策定に取り組んでいきます。

また、「留萌市総合戦略」で定めた①魅力・やりがい留萌地域経済戦略②健康・賑わい留萌ブランド戦略③出産・子育て留萌サポート戦略の 3 つの柱に基づいた施策を推進していきます。

平成 28 年のテーマは「留萌きらめき舞台物語」

平成 28 年のテーマを「留萌きらめき舞台物語」とし、新たな流れづくりを加速させる取り組みを進めるとともに、子どもたちが輝き、お年寄りの方が生きがいを持って暮らせ、市民の笑顔が絶えず、さまざまな舞台(場面)で輝けるような取り組みを推進し、市民の皆さんの思いに込めるまちづくりを進めていきます。

キャッチフレーズは「市民まるごと生きがいづくり」

平成 28 年度のキャッチフレーズを「市民まるごと生きがいづくり」とし、市民の皆さんが自身の生きがいをしっかりと感じる事ができ、住みよい地域だと実感するようなまちづくりを目指します。このため、「市政運営 5 つの重点施策」に沿った「留萌を彩る 6 つの基本政策プラス 1」の各事業に取り組んでいきます。

市政執行方針

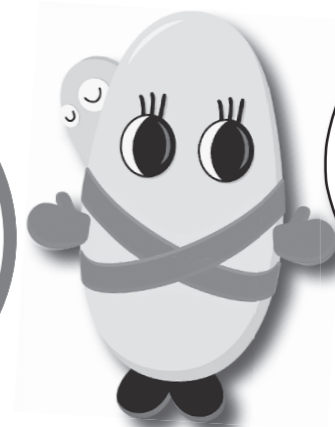
「市政運営 5 つの重点施策」

- ① 新たな戦略による地域経済の活性化
- ② 自然とともに生きる健康市民の構築
- ③ マチの安心安全と賑わいの創出
- ④ 健やかな子どもを育む未来への約束
- ⑤ 留萌港利活用に向けた魅力発信

第 5 次総合計画

「留萌を彩る 6 つの基本政策プラス 1」

- 生 やる気と活気
- 守 暮らしと安全
- 優 思いやりと安心
- 宝 夢と宝
- 地 自然と資源
- 海 海と港
- 信 対話と信頼



5 つの重点施策と主な事業について紹介するMO～!

▲「KAZUMOちゃん」

宝 夢と宝

「人・文化・地域の魅力と夢を育てるまちづくり」



▲東京都内で開催された物産展

- 新規** 児童福祉施設(保育所)運営事業(多子世帯保育料軽減分) …… 457 万円
 - ・同一世帯で複数の児童が保育所などを利用している場合、3歳未満で第2子となる児童の保育料を無料にします。
- 継続** 東光小学校整備事業 …… 3 億 110 万円
 - ・老朽化が進む東光小学校校舎において、耐震補強工事が完了したことから、平成 28 年度は大規模改造工事を実施します。
- 新規** 水産加工品消費拡大推進事業 …… 206 万 8 千円
 - ・「かずの子の日」にちなんだ P R 活動などを実施し、カズノコを中心とした水産加工品の消費拡大を図ります。

Pick up! 「かずの子の日」とは

- ◎ 留萌市は塩カズノコの生産量が日本一のまちです。
- ◎ カズノコは、卵の数がとても多いことから、子孫繁栄を願う縁起のいい食材とされています。
- ◎ 北海道水産物加工協同組合連合会は昨年 10 月、5 月 5 日を「かずの子の日」と制定しました。

5 月 5 日は
「かずの子の日」
だ MO~♪



海 海と港

「海と港、留萌らしさを未来へ繋げるまちづくり」



▲高砂公園の遊具

- 新規** 港湾施設維持管理点検委託料 …… 410 万 4 千円
 - ・港湾施設維持管理計画に基づく定期点検の実施が義務化されたことから、維持管理点検業務を行います。
- 継続** 船場公園通り整備事業 …… 7,300 万円
 - ・市街地のイベント広場の確保や留萌管内の交流拠点、新たな観光ゾーン創出などを目的に、公園の整備を行います。
- 新規** 公園施設長寿命化事業 …… 3,430 万円
 - ・公園施設長寿命化計画に基づき、計画的に公園施設の修繕・改築を行います。

信 対話と信頼

「市民との対話による働く市役所づくり」



▲地域おこし協力隊の取り組み

- 継続** 第 6 次総合計画策定事業 …… 300 万円
 - ・平成 19 年度から取り組んできた第 5 次総合計画が 28 年度に終了するため、第 6 次総合計画を策定します。
- 新規** ホームページリニューアル事業 …… 900 万円
 - ・総務省のガイドラインに沿って、さらに使いやすく、留萌の魅力を最大限発信できるようにホームページを再構築します。
- 継続** 地域おこし協力隊事業 …… 2,700 万円
 - ・地域の元気を取り戻すため、意欲のある都市部の人材を地域の新たな担い手として受け入れ、地域力の維持・強化を図ります。

「留萌を彩る 6 つの基本政策プラス 1」主な事業

生 やる気と活気

「やる気を応援し、活気あふれる都市空間と新しい地域経済をつくるまちづくり」



▲ゆうなぎ橋

- 継続** 住宅改修促進助成事業 …… 601 万円
 - ・市内の建設事業者を利用し、100 万円以上の住宅改修を行った施工主に対し、一律 20 万円を助成します。
- 継続** 道路整備事業 …… 1 億 7,682 万 2 千円
 - ・第 3 次道路整備 5 カ年計画(平成 24 ~ 28 年度)に基づき、老朽化に対応し、高齢者や障がい者に配慮した生活道路を整備します。
- 継続** 橋梁長寿命化事業 …… 7,030 万円
 - ・橋梁長寿命化修繕計画に基づき、老朽化が進む橋梁を計画的に保全するため、点検・補修を行います。

優 思いやりと安心

「思いやりのコミュニティで安心して健康に暮らせるまちづくり」



▲ワイワイ賑わい子ども広場

- 新規** 無料法律相談事業 …… 36 万円
 - ・旭川弁護士会に所属する弁護士による無料法律相談を毎月 1 回実施します。
- 新規** 特定不妊治療費助成金 …… 150 万円
 - ・「北海道特定不妊治療費助成事業」の認定を受けた方を対象に、道の助成額の半額分を上乗せして助成します。
- 新規** 乳幼児等医療扶助費(拡大分) …… 1,621 万 2 千円
 - ・就学前の乳幼児の入院・通院の初診時一部負担金または 1 割負担、小学生の入院の 1 割負担を 8 月診療分から全額助成します。

地 自然と資源

「自然の恵みを活かし資源を大切にすまちづくり」



▲花きの試験栽培

- 新規** るもい子ども食・農体験支援事業 …… 13 万 8 千円
 - ・子どもたちが地域農業に関心を持ち、地元食材の魅力などを学ぶことができる農業体験を実施します。
- 継続** 新規就農者支援事業 …… 405 万 6 千円
 - ・市内で新たに農業を営み、市の農業振興に寄与する方を対象に特別な措置を行い、新規就農者を支援します。
- 新規** 農業を核とした産業創出プロジェクト事業 …… 1,469 万 3 千円
 - ・農業による雇用創出をはじめ、新技術の活用やものづくりの強化・拡大に取り組み、産業創出と地域の活性化を推進します。

守 暮らしと安全

「機能的な生活基盤で安心して清潔な暮らしを守るまちづくり」



▲浄化センター

- 継続** ロードヒーティング改修事業 …… 8,930 万円
 - ・ロードヒーティング更新計画に基づき、老朽化が進むロードヒーティングを計画的に改修します。
- 新規** 市営住宅改善事業 …… 1,443 万円
 - ・緊急通報システム機器の改修、市営住宅の屋上防水改修工事を実施します。
- 継続** 公共下水道事業 …… 2 億 5,880 万円
 - ・自然環境の保全や生活環境の改善、浸水対策などを目的に浄化センターの改築や雨水管の整備を行います。

■平成 28 年度各会計別予算

会計区分	平成 28 年度予算額 (前年度比)	増減率	市債残高 (見込み)		
			平成 27 年度末	平成 28 年度末	
一般会計	132 億 2,489 万円 (- 4 億 8,397 万円)	- 3.5%	143 億 159 万円	138 億 262 万円	
特別会計	国民健康保険事業会計	30 億 588 万円 (- 1 億 9,370 万円)	- 6.1%	-	-
	後期高齢者医療事業会計	3 億 1,174 万円 (- 1,501 万円)	- 4.6%	-	-
	介護保険事業会計	20 億 5,397 万円 (+ 1 億 2,453 万円)	+ 6.5%	-	-
	港湾事業会計	1 億 8,585 万円 (+ 231 万円)	+ 1.3%	10 億 5,838 万円	9 億 8,591 万円
	下水道事業会計	13 億 9,188 万円 (- 2 億 2,869 万円)	- 14.1%	85 億 3,910 万円	83 億 5,142 万円
企業会計	水道事業会計	9 億 8,230 万円 (+ 3,311 万円)	+ 3.5%	35 億 558 万円	34 億 5,213 万円
	病院事業会計	66 億 3,725 万円 (- 2,484 万円)	- 0.4%	64 億 3,048 万円	60 億 5,948 万円
合計	277 億 9,376 万円 (- 7 億 8,625 万円)	- 2.8%	338 億 3,512 万円	326 億 5,156 万円	

※各会計ごとに端数処理しているため、合計額が一致しない場合があります。

■新・留萌市財政健全化計画の終了について

▼市の財政は、「新・留萌市財政健全化計画」に基づく健全化策の着実な実施により、健全な水準を維持しています。また、「新・留萌市財政健全化計画」の効果は、約 28 億円になると見込んでいます。

さらに健全化判断比率では、下記のとおり 4 つの指標の全てで国の基準を下回っているため、「新・留萌市財政健全化計画」は 27 年度をもって無事に終了できることになりました。

●健全化判断比率

指標名	平成 27 年度決算 (見込み)	平成 28 年度予算 (見込み)	国の基準	
			早期健全化	財政再生
① 実質赤字比率	実質赤字額なし	実質赤字額なし	11.25 ~ 15.00%	20.00%
② 連結実質赤字比率	実質赤字額なし	実質赤字額なし	16.25 ~ 20.00%	30.00%
③ 実質公債費比率	17.6%	16.6%	25.0%	35.0%
④ 将来負担比率	108.4%	101.3%	350.0%	-

用語解説

- ① 実質赤字比率……一般会計を対象とした実質赤字額の財政規模 (税収入額に交付税などを加えた額) に対する比率
- ② 連結実質赤字比率……全ての会計を対象とした実質赤字額または資金の不足額の財政規模に対する比率
- ③ 実質公債費比率……一般会計で負担する地方債などの返済金の財政規模に対する比率
- ④ 将来負担比率……一般会計などで将来負担する実質的な負債の財政規模に対する比率

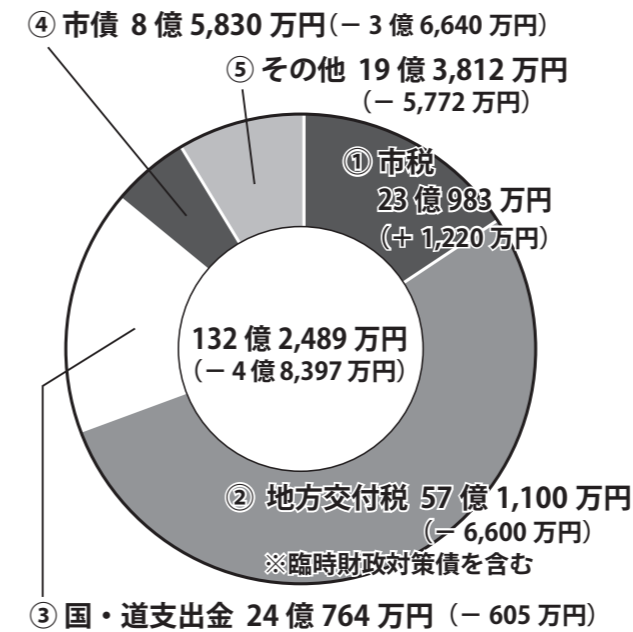
再び危機的な財政状況に戻りしないように、今後は「留萌市中長期財政計画」に基づいた健全で持続可能な身の丈に合った財政運営に努めていきます。なお、平成 28 年度の予算・主な事業の詳細については、市ホームページ (<http://www.e-rumoi.jp/>) でご覧いただけます。

■平成 28 年度一般会計予算

▼平成 28 年度一般会計の当初予算は、東光小学校整備事業費や職員給与費などを増額しているものの、病院事業会計への繰出金や消防庁舎改築に伴う消防組合負担金などを大幅に減額しているため、**前年度比 4 億 8,397 万円減の総額 132 億 2,489 万円**となりました。

温水プールは、27 年度に引き続き市内小学校のプール授業で使用するための経費を計上したほか、28 年度からは夏休み期間中の土・日・祝日開館に伴う運営経費を計上しました。また、除排雪関連経費は諸経費率などを見直し、27 年度よりも増額しています。

収入



【主な増減について】

●市税

・固定資産税 (償却資産分) の増額のほか、税率改正に伴う軽自動車税の増額を見込んでいます。また、市の人口減少を考慮し、市民税の減額を見込んでいます。また、市町村たばこ税の減額も見込んでいます。

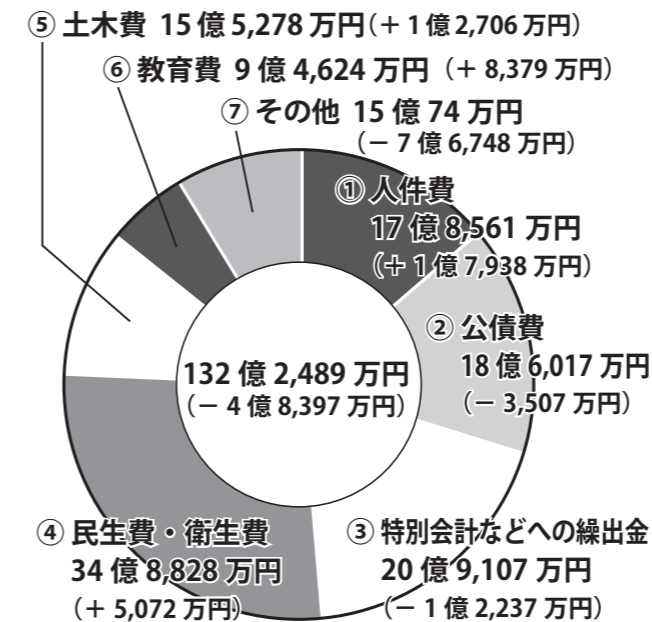
●地方交付税

・市の人口減少を考慮し、国から交付される普通交付税の減額を見込んでいます。

●市債

・全体的には、消防庁舎改築などのための借り入れが減ったことから大幅に減額しています。旧北海道合板解体事業債、船場公園通り整備事業債を新たに計上しているほか、継続事業では東光小学校整備事業債などを計上しています。

支出



【主な増減について】

●人件費

・給料削減終了や退職手当が増えることに伴い、職員給与費を増額しています。また、議員報酬や嘱託職員報酬などについても増額しています。

●公債費

・「新・留萌市財政健全化計画」に基づき、市債の借り入れを抑制してきたことに伴い、市債の元金や利子の返済額を減額しています。

●土木費

・旧北海道合板解体工事費、船場公園通り整備事業費を新たに計上しているほか、継続事業では除雪対策事業費などを増額しています。

●教育費

・東光小学校整備事業費などを増額しています。

※収入・支出の各グラフの () 内は前年度比です。